

ヨットが浮かぶ湖面を背景に、赤い洋服を着た女性が船の上でポーズを取るさまを描いた本作は、本市ゆかりの画家・山田新一（1899-1991）の作品です。

第37回光風会展では「湖上帆船」という名前で出品され、旧都城市民会館で長らく展示された油彩画「湖上客船」にモデルの女性の雰囲気や背景がよく似ています。琵琶湖汽船に知人がいた山田は、その令嬢らをモデルに複数の作品を制作。本作もその一つといわれていて、当時の山田の日記には、モデルの服装などを吟味していたことも記されています。

きらめく湖の水面に調和した女性の美しさは、制作から70年以上経過した今でも失われることなく輝いています。
※現在開催中の新収蔵作品展にて展示中

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447

「湖上客船にて」
山田 新一 作 (1950年)



History exploration
歴史探訪!

馬の正月「うまんしょうがっ」

高木町や上長飯町、高野町などでは、4月3日を「うまんしょうがっ（馬の正月）」と呼んでいました。この日、農繁期に向けて馬の飼い主らが、節句の餅や田のレンゲソウを与えて馬をねぎらい、酒宴を行いました。また、馬を飼っていた大農家だけでなく、牛を飼っていた農家も馬頭観音に参拝し、絵馬を奉納して牛馬の健康と安全を祈願しました。

農業の機械化の波が少しずつ押し寄せてきた昭和34年に養原町で撮影された写真には、トラクターによる土層改良の様子が写っています。トラクターは高価だったため、当時は市が農家に有料で貸し出していました。トラクターと共に糞を運ぶ馬も写っていることから、機械化が進みつつあっても、まだ牛馬が農作業に欠かせなかったことが分かります。

その後、昭和40年代になると機械化が本格的に進み、農業で活躍していた牛馬の姿は徐々に消えていき、うまんしょうがっも見られなくなりました。



◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547

島津久寛履歴并授爵願原稿

「島津久寛履歴并授爵願原稿」

本史料は、都城島津家26代久寛歴代当主の功績および27代久家の授爵願に関わる書類の原稿をまとめたものです。久家は、24代久本の6男北郷久政の長男で、久寛に子どもがいなかったため明治17（1884）年4月に都城島津家を継ぎました。その後、久寛以前の当主らの功績により同24（1891）年12月に男爵の爵位を授けられ華族となりました。「旧主家之儀二付上陳内意」や「島津久家授爵願ノ儀二付上表」、「日向国都城旧領主島津久家授爵願」など、島津本家当主や都城島津家重臣の名義で書かれた上申書の原稿一式がつつづられている本史料。各原稿には朱書きで訂正事項が書き込まれていて、慎重に校正が重ねられたことが分かります。また、書類の原稿だけでなく、久家の授爵に当たり宮内省から出された意見の聞書も記されています。久家が男爵になるまでの一連の流れが分かる貴重な史料です。

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116

都城をけん引する企業を紹介

企業の力

Vol.55

株式会社
スカイウォーカー

☎51-8823



代表取締役 大工龍也さん

ドローンを活用した農業散布や資材運搬事業などを展開する株式会社スカイウォーカー。代表取締役の大工龍也さんが、前職で建築士としてインフラ点検などに携わった中でドローンの大きな可能性を感じ、令和元年に創業しました。「全ての人がスマート農業の恩恵を受けられるサービスを作ること、地元貢献したい」と思ったと大工代表は会社設立のきっかけを語ります。創業以来、地道な営業活動により地域の課題を掘り起こし、ドローンを活用した解決策を導きながら、事業展開を

図ってきた同社。特に、ドローンによる資材運搬事業は南九州初取り組みで、車両が立ち入れない山林への苗木運搬などをドローンが担うことで、高齢者が多い現場の負担軽減に大きく寄与しています。昨年12月、同社と本市は災害時における支援活動の協定を締結。南海トラフ地震など災害リスクが高まる中、孤立地域への緊急物資運搬や復旧現場への安全な資材運搬に弊社のスキルを生かせると感じた。災害時のバックアップシティである都城市に社を構える者としての役割を果たしたい」と大工代表は力を込めます。

昨年6月、空の安全を守りたい思いからドローンの国家資格スクールを開校した同社。「弊社がパイオニアとして新たなチャレンジを続けることで、ドローンの普及につながる」と語る大工代表の目には、空の領域を持つ無限の可能性への飽くなく思いが輝いていました。



重機や車が入れない場所への資材運搬で活躍するドローン

今月の**読者プレゼント**



TERRASTA DININGお食事券千円分 10人

プレゼント提供事業者

TERRASTA DINING (中町17-2) ☎45-1213

地元の旬な食材をふんだんに使った四季折々の料理を堪能できる食事券をプレゼント。この場所でしか味わうことができない至福のひとつときを、家族や友人など大切な人と心ゆくまでお楽しみください。

プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名、電話番号と、4月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。
応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

- ◎応募締め切り 4月30日(水) 当日消印有効
- ◎当選者発表 本紙6月号
- ◎2月号当選者 いるちゃんさん ほか2人
- ◎2月号応募総数 105通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます

POST CARD



85円切手を
お貼りください

都城市役所 秘書広報課 行

(広報都城 No.232 2025年4月号)

フリガナ
氏名

ペンネームまたはイニシャル

住所 □□□□□□□□

電話番号 () -

※応募はがきには住所、氏名、電話番号、4月号の感想などを書いてください。

私の夢

しょうご 外山 翔梧さん 麗小6年

食を通じて人を楽しませる
シェフになりたい



都城市現住人口

令和7年3月1日現在	前月比	前年比	スマートフォンからも統計情報を確認できます。
世帯数 73,712世帯	(-20)	(950)	
人口総数 159,393人	(-93)	(577)	
男性 75,047人	(-61)	(345)	
女性 84,346人	(-32)	(389)	

※令和2年国勢調査に基づく推計人口

編集後記

「文字は奇跡」。これは漫画「チ。」の有名な台詞です。人は文字で思考を形にし、時を超えて伝えてきました。知の継承も感情の共有も、文字によって容易になります。広報も文字を連ねることでの取り組みなどを伝える営み。これらの表現を磨き上げることで、文字は単なる記号を超え、人の心に届くものになると思っています。(博)

広報担当として1年を過ごす中で、自分の視野や興味広がる「コト」との出会いが数多くありました。その一つが器で、担当する「今月のレシピ」では、レシピに沿って試作した料理を撮影する際に、盛り付ける器によってその印象が大きく変わることを実感。お気に入りの器を一つずつ増やしていく新しい楽しみを見つけました。(茉)

旧藤商家交流資料館に展示された色鮮やかなひな人形たち。取材では、昔を懐かしむ人や娘の成長に目を細める親の姿があり、ひな人形を通して多くの愛情を感じました。私自身も幼い頃に飾ってもらったひな人形を思い出し、家族からの愛情を改めて実感するとともに、この愛情のバトンをつないでいきたいと思いました。(志)

都城フィロソフィ⑥

◎問い合わせ フィロソフィ推進課 ☎23-7163

第1部 素晴らしい人生を送るために

第2章 正しい考え方を持つ

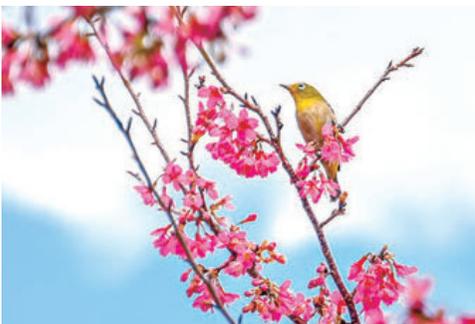
物事をシンプルに捉える

私たちは、ともすると考え過ぎて、物事を複雑に捉えてしまいます。しかし、物事の本質を捉えるためには、複雑な物事であってもシンプルに捉え直すことが必要です。物事は単純に考えれば考えるほど、本来の姿、すなわち本質に近づいていきます。

例えば、一見複雑に思える多種多様な市民ニーズへの対応も、突き詰めれば「市民の幸福と市の発展の実現」とのシンプルな目的に帰結します。

迷ったり壁にぶつかったりしたときには、原点に立ち返り、どのようにして複雑なものをシンプルに捉え直すかという考え方や発想の転換も必要です。

届けたい都城の風景



「神柱公園の寒緋桜」 (前田町)



「旧図書館前庭園」 (姫城町)



祝2周年!
肉と焼酎のまちの発信拠点
令和5年4月のリニューアルオープン以来、県内外から多くの人が訪れている「道の駅」都城NICKEL。昨年9月には来館者数200万人を達成し、「肉と焼酎のまち」の発信拠点としてその役割を担っています。大きな屋根が目印のイベント広場や燻製もできるキッチンスタジオ、雨の日でも子どもたちが遊べる木のゆうぐ広場などを備える同駅。駅内には肉や焼酎、芋、フルーツに特化

ニクル誕生祭2025

- 日時 4月26日(土)・27日(日) 10時～16時
- 内容 JOYFM特別番組やステージイベント、飲食ブースなど
- 【ハイブリッドモーニングinニクル】
- 日時 4月27日(日) 13時～14時30分
- 内容 トークセッションや参加型ゲーム、生ラジオ収録「スナックハイブリッドAOR」特別版など
- 出演者 木村つづく、尾崎まな、児玉真美

したカフェがあり、肉に精通した「お肉博士」や焼酎をより楽しむためのアドバイザーができる「焼酎ソムリエ」などの資格を持つスタッフが来館者のおもてなしに力を入れています。このたび開館2周年を迎える「ニクル誕生祭2025」を開催する同駅。昨年引き続き、ラジオ局JOYFMとのコラボ番組やステージイベント、飲食店の出店など盛りだくさんです。ぜひ来場ください。



観光地や遊び場、イベント、グルメスポットなど、市内で楽しめる場所・モノ・コトを紹介!

ニクル開館2周年で幸せ上々

◎問い合わせ
ココニクル都城 ☎38-5529

新刊紹介

おすすめ図書 ◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224

ルンランルンラン
PEIACO(作)、世界文化社(出版)
うさぎの庭に花が咲きました。それを見たうさぎはうれしくなって、ハモニカでルンランルンラン。音色を聞いたことがルンランピチチー。しあわせがどンドン広がる物語です。

お皿のラブレター
竹花いち子(著)、宝島社(出版)
美大を卒業後、コピーライターを経て料理の道へ進んだ著者が、思いを込めて仕上げた100皿のラブレター。雑誌「リンネル」の長期連載を書籍化した一冊です。

- 【市立図書館】 ●休館日/なし
●開館時間/9:00～21:00
- 【高城図書館】 ●休館日/4月1日・8日・15日・20日・22日・29日・30日、5月3日・4日・6日
●開館時間/9:30～18:00

まちなかdeわくわく

俳優室井滋率いる
しげちゃん一座 絵本ライブショー



生演奏の絵本の読み聞かせにトークを織り交ぜたライブショー。元気いっぱいでお楽しみあふれる公演にぜひ来場ください。

- 日時 4月26日(土) 13時開演
- 場所 ウエルネス交流プラザ
- 料金 一般2500円(3千円)、中学生以下千円(1200円) ※ () は当日料金。保護者1人につき未就学児1人まで膝上鑑賞無料

◎問い合わせ
ウエルネス交流プラザ ☎26-7770